

東京 2020 パラリンピック聖火フェスティバル 燕市採火式を開催

— 鋳起銅器製作で用いる炉から採火した聖火を市役所に展示します —

燕市では、東京 2020 パラリンピック聖火フェスティバルの採火式を 8 月 15 日に燕市産業史料館で開催します。採火式では、200 年以上受け継がれてきた燕の伝統工芸である鋳起銅器を、重要無形文化財保持者（人間国宝）^{たまがわのりお}玉川宣夫氏が製作実演し、鋳起銅器の製作過程で重要な“焼きなまし”で生じた火をパラアスリート（陸上競技）^{さかた}の坂田由香利氏が聖火ランタンに移します。採火した火は「燕市の火」として、翌日 16 日に燕市役所エントランスにて展示します。

【燕市採火式の概要】

- 開催日：8月15日（日）午後6時30分～
- 場 所：燕市産業史料館 屋外交流広場（燕市大曲 4330-1）
※荒天時は体験工房館で実施
- 内 容：人間国宝・玉川宣夫氏による鋳起銅器の製作実演。
パラアスリート（陸上競技）坂田由香利氏による
聖火ランタンへの採火。
- その他：新型コロナウイルス感染症対策として、関係者
及び報道機関のみで開催します。また、採火式
の様子は後日動画で公開します。



▲”焼きなまし”のイメージ

【「燕市の火」展示の概要】

- 開催日：8月16日（月）午前8時30分～ 午後1時
- 場 所：燕市役所 エントランスホール
- 入 場：無料でどなたでも見学できます。
- その他：展示後は県内各自治体で採火した火を一つに統合
する集火式が新潟市で開催され、燕市からは
坂田氏が「燕市の火」を送り届けます。



東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催
2021年8月15日（日）～8月16日（月）燕市
【採火式】8月15日（日）18:30～19:15
燕市産業史料館 体験工房のみで開催
【展 示】8月16日（月）8:30～13:00
燕市役所エントランスホール

坂田由香利（燕市出身）

高校3年生からパラ陸上を始め、H20～H29の計10回、全国障害者スポーツ大会に出場。

【成績】50m 優勝4回 2位5回 3位1回

スラローム 優勝4回 2位3回 3位3回 ※燕大賞に過去3回受賞

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：田巻
電 話：0256-77-8368（直通）